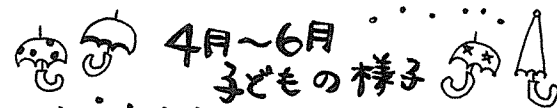


平保育園  
 のびのび  
 きりんぐみ  
 6月  
 H26.6.27

新学期から3ヶ月が経とうとしています。「年長組」という意識も高くなり小さいクラスのお友達の様子を見てくれたり、お手伝いを進んでしてくれたりといったような姿が沢山見られます。とても頼りにしています。しかし、まだまだ甘えたい年齢です。子ども達の思いを受け止め、時にはたっぷり甘えさせてあげ、一人一人の良い戸外を、どんどん伸ばしてあげたいと思っています。そんな思いも含めて、今年のクラスごとの題名を“のびのびきりん組”にしました。保育園生活最後の1年。思い出に残るキラキラとした最高の1年になれば良いなと思います。

宜しく願います♡



遊びを通しての発見

① 色水遊び… 草花、実などをカップに入れ、少し水を入れ木杵で潰し色を出します。初めは上手く潰す事が出来ず、苦戦する姿も見られましたが、毎日する事でコツを掴み、色が出るようになりました。「水を入れすぎたらうまく潰れない」「葉っぱは、緑色やけど、潰したら茶色になった」「お花はキレイな色が出る」「すごい匂いがする」「木杵で葉っぱを潰したら黒色でコーラみたいや」など、子ども達の発見の声が沢山聞こえてきました。

② 泥団子作り

ぱんだ組さんが作っているのを見て、作るようになりまして。どこの土が一番泥団子に適しているのか探し、どうすれば固い団子が出来るとか試行錯誤しながら作っています。初めはボコボコしていましたが、今ではつるつるの団子が下れるようになりました。「まわりの土を少しずつ指で削って、サウサウの石をかける。それを繰り返すといい」「こうやって手をついたら固い団子が出来るといふように、ぱんだ組さんと一糸を断つに言葉をしながら作っています。泥団子は、子ども達の頑張りの塊です!!!

③ 制作遊び

作る事が大好きな子ども達。箱やカップがあると「先生!! これ使ってもいいの?」と目をキラキラさせて聞いてきます。時には取り合いになる事も… そして、戸惑う事なく黙々と作っています。その中で、箱と箱のくっつけ方を知ったり、上手く組み合わせられた時の達成感、糸内得のいい作品が出来た時の喜びを味わっています。制作遊びに戸惑いも、失敗もありますがありません!! 自由に作る事で子ども達の自信にも繋がります。どんなものでも、自分で作ったものは子ども達にとって宝物です!! 作ったものをお家に持参して帰っていますが、子どもの思いに共感し、沢山誉めてあげてほしいと思います。

『何かに夢中になって遊ぶという事は、すごい事です!! 遊びを通して沢山の事を学び、身に付けています。子どもの遊びを大切に、子ども達が笑顔になれるような遊びを、沢山考えていこうと思います♡』

5歳児合同保育



6月20日(金)

神崎 マイペースにて…

「鬼と綱引き兼やなあ」「小布いし行きたくないなあ」合同保育に近づくにつれそんな声も聞こえてきていました…。当日は、みんなで作ったてるてる坊主のお陰でお天気に!! ます、第1ポイントで地図をもらいました。その地図には、海の近くに「…!?!」という謎の文字が!! 海が見えると、子ども達はそれぞれお花、足取りも重くなってきました。恐る恐る進むと、ゴリラの顔した鬼発見!! みんなグッシエで逃げました。なんと戻ってきて、泣きながら綱引きをし、月勝ちました!! 隣の保育園のお友達とも仲よくなりました!! 子ども達の心の中には「勇気の花」が咲きました!!

7月~9月 頑張ること♡

- 夏の遊びを思い、きりぎりし
- お友達の気持ちになって考え行動する
- 整理、整頓をする

お願い

- 戸外遊びなどで汗をかき事が増えます。Tシャツの着替えを1枚持ってきて下さい。
- お家でご不用になった箱や、カップ等ありましたら、持ってきて下さい。制作遊びで使います。

ご協力 宜しく願います♡

個人懇談のお礼

お忙しい中、個人懇談に参加して頂きありがとうございます。なかなか、ゆくりお話しする機会がありませんので、お家でのお子様の様子を伝える事ができよかったです!! また、何かありましたら、いつでもおっしゃってください♡